

件 名	堺市立原山台小学校と堺市立原山台東小学校の再編整備（案）について
経過・現状 政策課題	<p>【経過】</p> <p>平成14年8月 堺市小規模校基本方針策定 平成23年2月 未来をつくる堺教育プラン策定</p> <p>○すべての学年でクラス替えが可能となるよう、11学級以下(支援学級を除く)の小規模校を対象に再編整備に取り組んでいる。</p> <p>○原山台小学校については、特に小規模化が進んでおり、今後も児童生徒数の大幅な増加が見込みにくい。</p> <p>H27年5月1日現在 : 6学級、児童数154人 H33年度(推計) : 6学級、児童数85人</p> <p>○学校規模の適正化を図るため、近接する原山台東小学校との再編に向け、地域や保護者の代表等も交え検討を進めてきた。</p>
対応方針 今後の取組 (案)	<p>【対応方針】</p> <p>原山台小学校と原山台東小学校の再編整備に下記のとおり取り組む。</p> <p>(1) 平成30年4月を目途に両校を再編し、新校地での施設整備が完了するまで、他方の校地を活用して再編校を開校する。</p> <p>(2) 新校地の施設整備完了後、平成32年4月を目途に新校地に移転する。</p> <p>(3) 新校地の場所は、以下に示す再編整備懇談会で意見を聴いたうえで、別途決定する。</p> <p>(4) 新校地の場所や校名、学校施設、通学路等に関する意見を聴くため、保護者や地域住民の代表、学校及び行政関係者で構成する再編整備懇談会を開催する。</p> <p>【スケジュール(予定)】</p> <p>平成28年3月 教育委員会で再編整備を決定 再編懇談会の開催(以降再編整備完了まで継続)</p> <p>平成28年7月 教育委員会で新校地の場所を決定</p> <p>平成30年4月 再編校を開校(仮校地)、新校地で施設整備</p> <p>平成32年4月 新校地へ移転</p>
効果の想定	<ul style="list-style-type: none"> ・学校規模に起因する、教育や学校運営上の様々な課題を解消し、子どもたちの健全な成長と教育環境の充実を図ることができる。 ・将来的に生じる学校跡地の有効活用により、泉北ニュータウンのまちづくりの活性化に資する。
関係局との 政策連携	南区役所、建設局、建築都市局、財政局ほか

原山台小学校、原山台東小学校の状況

1. 学校規模

学校名	児童数（人）	学級数	設立年月日	所在地	校地面積（㎡）
原山台小	154	6	S49.4.1	南区原山台4丁	32,193
原山台東小	466	16	S51.4.1	南区原山台5丁	23,004

※児童数、学級数（支援学級除く）は、平成27年5月現在

2. 学級数・児童数の推移（H28年度以降は推計）

○原山台小学校

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
児童数	250	228	205	184	154	143	121	121	111	90	85
学級数	10	9	6	6	6	6	6	6	6	6	6



学年別	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	11	29	19	24	39	32
学級数	1	1	1	1	1	1

○原山台東小学校

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
児童数	442	451	447	472	466	445	437	420	397	392	385
学級数	13	14	15	16	16	14	14	13	12	12	12



学年別	1年	2年	3年	4年	5年	6年
児童数	67	73	92	84	66	84
学級数	2	3	3	3	2	3

○再編後の学校規模の推計

年度	H30	H31	H32	H33
児童数	541	508	482	470
学級数	15	15	15	14

※児童数、学級数（支援学級除く）は、各年度5月現在
 ※推計は校区在住の0歳～5歳児の人数をもとに算出

3. 各校の位置図

